

日本WHO協会とは

公益社団法人日本WHO協会は、世界保健機関(WHO)憲章の精神を普及徹底し、その目的達成に協力し、我が国及び海外諸国の人々の健康増進に寄与することを目的として設立された団体です。設立より半世紀近く、関西を拠点にグローバルな視野から国内外の人々の健康を考え、行動しており、今後も積極的に目的達成のため活動していきます。

- (1) WHO憲章精神を普及するための健康に関するセミナー等の開催及び機関誌・広報等の啓発事業
- (2) 健康に関する調査研究の受託・委託及び助成並びに研究成果に基づく提言等の研究事業
- (3) 国内外で健康に関する社会貢献活動を行う企業、団体並びに個人との連絡・調整・協力等の連携事業
- (4) WHOの事業目的達成に寄与するための募金活動及び募金収益の拠出並びに活動協力等の支援事業
- (5) 国内外の健康の向上につながる人材の育成・援助等の人材開発事業

C O N T E N T

ごあいさつ	1
沿革	2
WHO憲章	3
●第5回 Jaih-sとの共同企画フォーラム開催報告	
「遠い国なら他人事??」～予防接種から見る、理想の国際支援～	
主催者挨拶	関 淳一 4
開会の挨拶	加治 聡子 5
	七野 紀之 5
「拡大予防接種計画とワクチン」/「国レベルからみる予防接種事業」	
	蜂矢 正彦 6
「村レベルからみる予防接種事業」	浦部 大策 7
「グローバルなレベルから考える予防接種事業」	久木田 純 9
ワークショップ	11
ワールドカフェ	12
パネルディスカッション	14
●青年海外協力隊員として	
一緒に働きたいと思える人になるために	
ウズベキスタンで学んだ大切なこと	山口 晶子 19
●2016年世界保健デーのテーマ「糖尿病」	
糖尿病の予防・克服をめざして	門田 文 24
フォーラム開催のお知らせ	29